

1. パナマにおける出張の概要

(1) ロイ運河担当大臣兼メトロ公社総裁との会談

日時:平成 31 年 4 月 29 日(月) 11:00~12:00

場所:パナマ・パナマシティ(パナマメトロ公社)

出席者:(日本側)阿達国土交通大臣政務官 他

(パナマ側)ロイ運河担当大臣兼メトロ公社総裁 他

概要:阿達政務官より、日本のモノレール技術の導入が決定されているパナマ首都圏都市交通3号線整備計画の早期着工にむけた期待を表明しました。ロイ大臣兼総裁からは、パナマにおける都市交通分野を含む将来のインフラ整備に関して、日本の質の高いインフラの導入に関する期待が示されました。更に、パナマ運河の円滑な通航に向け、今後も緊密に意見交換を続けることで一致しました。



ロイ運河担当大臣及びメトロ公社総裁との会談

左写真(左前2番目:阿達政務官/右前2番目:ロイ大臣兼総裁)

右写真(左:阿達政務官/右:ロイ大臣兼総裁)

(2) キハーノ運河庁長官との会談

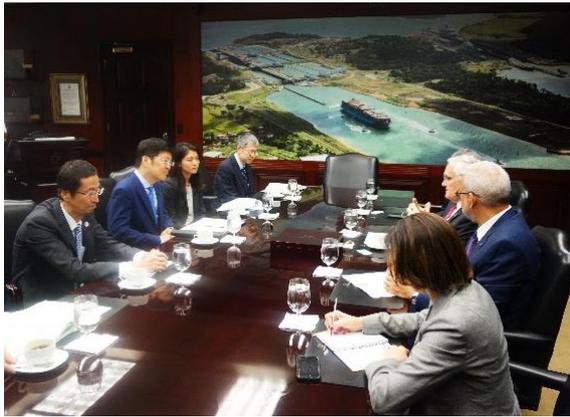
日時:平成 31 年 4 月 29 日(月) 8:00~8:45

場所:パナマ・パナマシティ(パナマ運河庁)

出席者:(日本側)阿達国土交通大臣政務官 他

(パナマ側)キハーノ運河庁長官 他

概要:阿達政務官より、本年4月のキハーノ長官訪日時の阿達政務官への表敬及び日本の海運会社との意見交換に触れつつ、海運会社が利用しやすい環境への配慮を要請するとともに、パナマ運河の円滑な通航に向け、今後も緊密に意見交換を続けることで一致しました。また、LNG バンカリング[※]拠点の国際的なネットワークの形成に関し、これまでの日パナマの協力関係をより一層強化させるため、阿達政務官より LNG バンカリングの推進に関する港湾当局間の覚書について情報提供を行ったところ、キハーノ長官より、覚書に関して引き続き意見交換を行いたいとの回答がありました。 ※液化天然ガス(LNG)を燃料とする船舶への燃料供給



キハーノ長官との会談
(左: 阿達政務官/右: キハーノ長官)



パナマ運河視察

2. ペルーにおける出張の概要

(1) ハラ運輸通信大臣との会談

日時: 平成 31 年 4 月 30 日(火) 11:00~12:20

場所: ペルー・リマ (ペルー運輸通信省)

出席者: (日本側) 阿達国土交通大臣政務官 他

(ペルー側) ハラ運輸通信大臣 他

概要: 阿達政務官は、本年4月に新たに就任したハラ運輸通信大臣と会談し、地下鉄の耐震基準策定に関する技術支援や日本の知見や経験を活用したペルーの都市交通マスタープランの作成の支援について意見交換を行うとともに、日本の質の高い輸送・計画技術についてトップセールスを行いました。



ハラ運輸通信大臣との会談
(左: 阿達政務官/右: ハラ大臣)



リマメトロ視察

(2) 日秘文化会館への訪問

日時:平成 31 年 4 月 30 日(火) 15:30~16:30

場所:ペルー・リマ (日秘文化会館)

概要:阿達政務官は、ペルー日系人や日本とペルーの文化交流の拠点である日秘文化会館を訪問しました。本年はペルーへの日本人移住 120 周年にあたり、日ペルー交流年として位置づけられており、ヤナウラ・ペルー日系人協会顧問他に対し阿達政務官より祝いの言葉を述べるとともに、日系人の方々の勤勉で誠実な働きによるペルーでの高い評価に感謝の言葉を述べました。



日秘文化会館訪問の様子